

岡山県・和歌山県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認(国内7例目・8例目)されました！

概要

【7例目】 岡山県倉敷市 採卵鶏(約3.4万羽)

11月10日(木曜日)、岡山県は死亡羽数の増加の通報から立入検査を実施。

本日11日(金曜日)、遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。

【8例目】 和歌山県白浜町 約60羽(あひる等)

11月10日(木曜日)、和歌山県は死亡羽数の増加の通報から立入検査を実施。

本日11日(金曜日)、遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。

鳥インフルエンザウイルスの侵入を防ぐために、



☆防鳥ネット等の野生動物侵入防止対策の確認

☆人・車両の出入りの厳重管理

☆農場周辺、鶏舎周辺の消石灰散布などの消毒の徹底

をお願いします。

また、飼養している家きん健康状態を毎日観察し、死亡羽数の増加等いつもと違う様子が見られたら、東部家畜保健衛生所まで連絡をお願いします。



集卵ラインの隙間から
ネコが侵入することも！

(農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」→)



異常をみつけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868